

地域環境科学部 生産環境工学科

工学

分野	区分	授 業 科 目	単 位 数	週時間数				教 職
				一 年 次	二 年 次	三 年 次	四 年 次	
総合教育科目	導入科目	必修フレッシュマンセミナー	2	F2				
		必修共通演習	1	L1				
		必修情報基礎(一)	2	F2				必
		必修情報基礎(二)	2	L2				技
	関係科目	スポーツ・レクリエーション(一)	1	F2				必
		スポーツ・レクリエーション(二)	1	L2				必
	課題別科目	特別講義(一)	2					
		特別講義(二)	2					
		特別講義(三)	2					
		特別講義(四)	2					
		国際ナショナル・スタディーズ(一)	2	F2				
		国際ナショナル・スタディーズ(二)	2	L2				
	就職準備科目	キャリアデザイン	1		F1			
		ビジネスマナー	1		L1			
		インターンシップ	1			L1		
	学部共通科目	リメディアル教育科目						
		基礎生物	2	F2				
		基礎化学	2	F2				
		基礎物理	2	F2				
		基礎数学	2	F2				
外国語科目	全学共通科目	必修英語(一)	2	F2				必
		必修英語(二)	2	L2				
		必修英語(三)	2		F2			
		必修英語(四)	2		L2			
	学部共通科目	実用英語科目						
		英語リーディング	2	F2				
		TOEIC英語初級	2			F2		
		TOEIC英語中級	2			L2		
		科学英語	2			F2		
		初修外国語科目						
専門教育科目	人間関係科目	必修哲学	2	F2				
		必修科学の歴史	2	L2				
		必修文学概論	2	L2				
		必修技術者倫理	2			L2		
	社会関係科目	必修日本国憲法	2		L2			必
		必修地域と文化	2		L2			
		必修現代社会と経済	2			F2		
		必修国際関係と社会問題	2			L2		
	自然関係科目	必修生物学	2	F2				理生
		必修化学	2	F2				理化
		必修地学	2	F2				理地
		必修物理学	2	L2				理物
		必修統計学	2		F2			

分野	区分	授 業 科 目	単 位 数	週時間数				教 職
				一 年 次	二 年 次	三 年 次	四 年 次	
専門教育科目	専門共通科目	必修地域環境科学概論	2	F2				
		地球環境と炭素循環	2	L2				
		環境学習と体験活動	2		F2			
		源流文化学	2		F2			
	専門基礎科目	必修生産環境工学概論	2	F2				農
		必修数学	2	F2				
		必修数学演習	2	F2				
		必修基礎力学	2	L2				理物
		必修基礎力学演習	2	L2				理物
		必修材料力学	2	L2				技
		必修熱力学	2	L2				理物
		必修応用数学	2	L2				
		必修応用数学演習	2	L2				
		必修測量学	2		F2			農
		必修測量実習	2		F4			農
		必修生産環境工学基礎演習	1	F1				農
		必修応用測量学	2		L2			農
		必修基礎実験	2		L4			技
	地域資源利用分野	地域資源利用工学	2		F2			農
		地形地質学	2		F2			理地
		地域環境保全学	2		L2			農
		農地環境工学	2			F2		農
		農村計画学	2			L2		農
		農村環境工学	2			F2		
		土地改良学	2			L2		農
		国土防災工学	2			L2		
		海外農業開発工学	2				F2	農
		資源管理制度論	2				F2	農
	環境情報利用分野	必修環境土壌物理学	2		F2			理物
		必修土質力学	2		L2			理物
		必修土質力学演習	2		L2			理物
		環境気象学	2	L2				理地
		情報処理工学	2		L2			理地
		環境物理学	2			F2		理物
		流域水文学	2			F2		理地
		広域環境情報学	2			F2		技
		地水環境工学	2			L2		農
		環境リモートセンシング工学	2			L2		理地
	環境基盤創成分野	必修構造力学	2		F2			理物
		必修構造力学演習	2		F2			理物
		必修水理学	2		L2			理物
		必修水理学演習	2		L2			理物

分野	区分	授 業 科 目	単 位 数	週時間数				教 職
				一 年 次	二 年 次	三 年 次	四 年 次	
専 門 教 育 科 目	環境 基盤 創成分野	土木材料学	2		F2			農
		鉄筋コンクリート工学	2		L2			技
		社会基盤工学	2			F2		技
		土木施工法	2			F2		
		水利施設工学	2			F2		農
		環境土木学	2			L2		
	専門 コア 科目	河川工学	2				F2	農
		エネルギー工学	2		F2			農
		生産機械情報工学	2		F2			農
		機械力学	2		L2			技
		電気・電子工学	2		L2			技
		食品工学	2		L2			
		計測・制御工学	2			F2		技
		農業・建設機械学	2			F2		技
		農産加工流通工学	2			F2		技
		設計製図	2			L2		技
		バイオロボティクス	2			L2		技
	専門 実用 科目	木材加工(製図及び実習を含む。)	2		F2			技
		金属加工(製図及び実習を含む。)	2		L2			技
		栽培(実習を含む。)	2		F2			技
		機械(実習を含む。)	2			F2		技
		電気(実習を含む。)	2		L2			技
	学際 領域	土と水の環境	2	L2				理地
		作物栽培学	2		L2			
	総合 化科目	必 専攻実験	2			F4		農
		必 専攻演習 (一)	2			L2		農
		必 専攻演習 (二)	2				F2	農
		必 専攻演習 (三)	2				L2	
		必 卒業論文	4				4	
		生産環境工学特別演習	2			2		

区分欄の必は必修科目、選必は選択必修科目を表す(空白は選択科目)。
教職欄の「必」・「○」で囲んだ科目は、教員免許取得の主要科目のため、
教職必修科目とする。

卒業要件単位数		
授業科目区分		必要単位数
(a) 総合教育科目	必修科目	7単位
(b) 外国語科目	必修科目	8単位
(c) 専門教育科目	必修科目	55単位
	選択必修科目	12単位
	選択科目	20単位
総合教育科目 + (d) 外国語科目 + 専門教育科目 の選択科目		22単位以上
合 計		124単位以上

卒業要件単位数について

●区分(d)には、次の単位を含めることができる。

- 他学部聴講・他学科聴講・英語による専門教育プログラム・日本語科目で修得した単位。
ただし、合計して30単位を上限とする。
(他学部聴講・他学科聴講の履修制限単位数は16単位)。
- 選択必修科目のうち、卒業要件の必要単位数を超えて修得した単位。
- 区分(c)の選択科目のうち、卒業要件の必要単位数を超えて修得した単位。

●リメディアル教育科目の修得単位は、卒業要件単位に含めない。

- 注) 1 週時間数欄のFは前学期配当科目、Lは後学期配当科目を表す。
- 学科基礎科目の人間関係分野の科目は、4科目の中から2科目を選び必修とする。
 - 学科基礎科目の社会関係分野の科目は、4科目の中から2科目を選び必修とする。
 - 学科基礎科目の自然関係分野の科目は、5科目の中から2科目を選び必修とする。
 - 外国語科目の初修外国語は、在学中1ヶ国語のみ修得することができる。(複数の外国語の修得は認めない)。
 - 3年次より選択する生産環境コース、技術者養成コースについては「生産環境工学ガイド」を参照すること。
 - 測量士補の資格取得については、「生産環境工学ガイド」を参照すること。

8 教職課程科目について

学科専門分野の専門実用科目に配当されている「木材加工(製図及び実習を含む。)」 「金属加工(製図及び実習を含む。)」 「栽培(実習を含む。)」 「機械(実習を含む。)」 「電気(実習を含む。)」 は、教職課程履修者のみ履修することができる。
ただし、学科の卒業要件単位に含めないで注意すること。

- リメディアル教育科目の履修者は、4月に実施するブレインテストにより決定する。(生産環境工学科では、基礎物理、基礎数学、文章表現の3科目を対象とする)

工学

地域環境科学部